

第18回のじぎくオープンゴルフ選手権大会

1次予選競技会

兵庫県ゴルフ連盟  
滝野カントリー倶楽部 競技委員会

開催日：令和6年 5月7日（火） 予備日：令和6年 5月13日（月）

開催コース：滝野カントリー倶楽部 八千代コース

ローカルルール

1. OBの境界は、白杭または白点線をもって標示する。但し目的ホールのOB線を越えて隣接ホールに入った球はOBとする。  
OB杭の内、平行するコースを分けるもの（ゾーンにならない）は、杭の頭に黄色のテープをもって標示する。  
1番、2番、3番、5番、6番、7番、9番、10番、11番、12番、13番、14番、15番、16番、17番、18番の第1打目がOBになった場合は、前方特設ティーよりプレーイング4にてプレーしなければならない。
2. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線をもって限界を標示する。線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。14番、15番、17番ホールで球がグリーン手前のレッドペナルティーエリアに入った場合は、前方特設箇所より1打付加にてプレーすることができる。（特設箇所はドロップ）
3. 修理地は次の①～③の方法で標示する。
  - ① 白線に囲まれた場所
  - ② ②青杭で囲まれた場所
  - ③ ③白線に囲まれ青杭が立てている場所コース内の全ての溝、排水口、マンホール、舗装された管理道路、カート道、木の切り株、芝生の無い場所で地面より隆起している木の根、樹木の支柱、倒木は動かさない障害物とする。
4. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝及び、道路に接した芝生の無い裸地（隆起した木の根を含む）は、その道路の一部とみなす。
5. バンカー内にある黒い排水栓は、動かさない障害物とする。また、バンカー内にある石は、動かせる障害物とする。
6. 3番ホール、12番ホールにおいて、バンカーの構築側面はコースと不可分であるものとする。※障害物ではありません。
7. ジェネラルエリア全域において、球がその勢いで自ら地面に作った穴（ピッチマーク）に食い込んでいるときは、その球は罰なしに拾い上げて拭き、ホールに近づかず、しかも球のあった箇所にできるだけ近い所にドロップすることができる。
8. 固定スプリンクラーヘッドが（イ）グリーンから2クラブレンジ内にあり、（ロ）球からも2クラブレンジ範囲内で、しかも（ハ）球とホールの間のプレーの線上にかかっているときは、プレーヤーは次のような救済を受けることができる。その球を拾い上げて、（a）ホールに近づかずに、（b）障害物の介在を避けられる、（c）ペナルティーエリアでもグリーン上でもない場所で、球のあった箇所に最も近い所にドロップすることができる。
9. 流水により砂が流失したバンカー内に球が入った場合、そのバンカー内に無罰でドロップすることができる。
10. コース上に設置してある吹流しの旗竿は、動かせる障害物とする。尚、旗竿を固定するために地面に埋め込まれたホールについては、動かさない障害物とする。
11. 猪、穴掘り動物による荒れ地及び、作業車による轍、排水のために石で敷き詰められた溝については、修理地扱いとする。
12. 特定の用具の使用制限
  - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
  - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。
  - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
13. 規則 5.5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。  
終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、  
終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーンをテストする。

#### 14. プレーの中断と再開

(1)プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、規則 5. 7a, b, c, d に従って処置すること。

(2)険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。

1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。

競技者がすぐにプレーを中断しなかったとき、規則 5. 7b に定められている、プレーを止めなかったことが正当であると委員会が裁定した場合、罰はない。

(3)プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断： カートナビ及び場外放送にて案内

険悪な気象状況による即時中断： カートナビ及び場外放送にて案内

プレーの再開： カートナビ及び場外放送にて案内

### 競 技 の 条 件

#### 1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

#### 2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

#### 3. 競技終了時点

本予選競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

#### 4. 移動 正規のラウンド中、乗用カートの乗車を認める。

#### 5. タイの決定 順位がタイの場合は『マッチング・スコアカード方式』により順位を決定する。

#### 6. 通過者

2次予選会への通過者決定は、Hdcp Index Aクラス(0.0~9.9) Bクラス(10.0~18.0)にクラス分けを行い、Aクラス・Bクラスあわせて40名の方が進出できる。総参加者数により、通過者数に端数が出る場合は、A・Bクラス分けをした時点のクラス別総参加人数が多いクラスへ比例配分時に1名多く付与する。

#### 7. 本競技のスコアをプレーヤーもしくはプレーヤーの所属するゴルフ倶楽部がJ-sysに登録する際は、スコアタイプのラウンド種別を「競技」に指定して登録すること。

### 注 意 事 項

1. 男性ティーマーク： 青マーク 女性ティーマーク： 赤マーク

2. 正規のラウンド中に2点間の直線距離以外の高低差などが計測できる距離測定器を使用した場合は、プレーヤーは規則 4.3a (1) の違反となる。

3. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スタート前に掲示して告知する。

4. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

5. 練習は、指定練習場で行うこと。(打球練習場はありません。)

9ホール終了後、パッティング練習は可とする。(本競技はスループレーではない)

6. スタート時間10分前には、必ずティイングエリア周辺に待機すること。

7. スタートホールにて最新のHdcp Index 証明証(ハガキ・プリントアウト・アプリ画面)をご提示して下さい。

8. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意すること。プレーの不当な遅延は、ゴルフ規則 5.6aにより罰せられる。

9. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。これを怠ると、規則 10.2a により罰せられることがある。なお、部外者のコース内立入りは禁止する。
10. 委員会は競技中を含め、いつでも出場者に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
11. GlidNo を複数お持ちの選手は、開催日までに1つに決定してください。

なお、開催後に故意に複数取得されている選手と発覚した時点で、参加した競技が終了していたとしても、その選手の成績は過去に遡りその時点から無効とします。

各選手は、競技参加日までに再度 WEB 会員情報内、選手登録を開き現在の Glid No 及び所属先と最新の Hdcop を確認のうえ訂正がありましたら開催日までに変更し、ご参加ください。

競技委員長 藤本 武俊